

令和7年度

恩任寺文化財 調査成果報告会



令和8年
3月7日(土)

- ・会場 恩任寺
- ・時間 13:30～15:30(13:00開場)
- ・定員 60名(要予約/先着順)

※進行等の都合により、時間が前後する場合があります。

高浜市青木町に所在する恩任寺は、専修坊(高浜市本郷町)・西方寺(碧南市浜寺町)とともに現在の高浜・碧南市域における浄土真宗の名刹「浜の三か寺」の一つです。

恩任寺の文化財については、昭和51年(1976)に刊行した『高浜市誌 第二巻』に若干の記述があるものの、まだ明らかになっていないことが多くあります。

高浜市では恩任寺本堂の保存修理工事に合わせて、令和4年度から建造物や文化財の調査を実施してきました。今回は恩任寺所蔵の絵画・書跡に関する調査成果を報告し、まだ見ぬ「高浜市のあゆみ」を紐解きます。

報告① 13:35～

恩任寺の寺宝-掛軸編-

粕谷 亜矢子 氏 (名古屋市蓬左文庫・高浜市誌編さん委員会委員)

報告② 14:15～

絵画・書跡からみた恩任寺の特徴と歴史-新規指定文化財を中心に-

安藤 弥 氏 (同朋大学 教授・元高浜市誌編集委員会委員)



申込方法

このチラシ下部の申込書をご記入の上、高浜市文化スポーツグループ窓口にお持ちいただくか、電話、メールのいずれかでお申込みください。

なお、受付開始は令和8年2月2日(月)からとなります。

申込み・問合せ

高浜市 文化スポーツグループ
高浜市春日町5-165 いきいき広場3階
TEL : 0566-95-9569
E-mail : bunka@city.takahama.lg.jp
受付時間 : 月～金曜日(祝日除く)の8:30～17:15

◆表面写真・画像(左上から順に) :

- 絵馬「高浜湊図」に描かれた恩任寺
【春日神社蔵・市指定有形民俗文化財】
※掲載画像は加工したもの
- 絹本着色 聖徳太子六侍臣・和朝高僧先徳連坐影像
【恩任寺蔵・市指定有形文化財】
- 絹本着色方便法身尊像及び蓮如筆裏書
【恩任寺蔵・市指定有形文化財】

会場案内

おん にん じ 恩 任 寺

住 所／

高浜市青木町二丁目1番地38

アクセス／

【公共交通機関でお越しの場合】

●名鉄三河線「三河高浜」駅下車、徒歩約10分。

【車でお越しの場合】

●名古屋方面からお越しの場合、知多半島道路阿久比インターから約15分、国道23号(知立バイパス)西中インターから約20分。

●豊橋方面からお越しの場合、国道23号(知立バイパス)高棚福釜インターから約15分。

※駐車場は数に限りがありますので、公共交通機関でのご来場にご協力ください。

●会場周辺図



恩任寺文化財調査成果報告会 申込書

申込日 : 月 日

(ふりがな) 氏 名	()	電話番号	
住 所	〒 -	メールアドレス	

※お預かりした個人情報は、調査成果報告会及びその関連事業に関するご連絡以外には使用しません。